

論説



英國道路改良の原動力たる英國 道路改良會活動の現況

佐 上 信 一

英國に於ける道路改良事業のよく今日あるを致せる所以は、官民が一致協力して其の事に當りたるが爲めであつて特に其の中でも英國道路改良會の活動は顯著なるものがあるのである。

一國通商の繁榮住宅問題の解決、公衆衛生の發達等は、何れも主として之を道路の改良に求めなければならぬ。生産を増加し生活費の減少を計るには、之を低廉なる運送に求むるの外はない。而し

て迅速にして廉價なる運送の方法は道路の改良に依るの外はないと云ふ旗印を押立て、呱呱の聲を擧げたる英國道路改良會は創立以來既に五十餘年の星霜を経て此の種の團體中では相當の歴史を有して居るのである。

二

より良き幅員の廣き塵埃のない更に便利に計畫せられた車道及歩道に對する社會運動の機關たる英國道路改良會は道路使用者の總ての階級の代表的機關であつて、中央政府に於ても地方行政廳に於ても、之を公認して居るのである。

道路の改良と交通系統改良との目的を達成するが爲めには道路交通の形式と實質とを一致せしめなければならぬと云ふことが、英國道路改良會の強い主張である。英國道路改良會を維持しつゝある後援團體の中には動力車、馬車、營業用自動車、自轉車、公共用車輛、牽引車の所有者及使用者を代表せる團體を包含して居るのである。英國道路改良會は、是等の代表團體と個人會員より成つてゐるのであつて、現在に於ては公共道路の使用者の各種階級を通して四十萬人以上の會員を有して居るのである。

三

英國道路改良會は設立以來道路の築造、管理及其の維持修繕の組織及方法を現代的ならしめむが爲めに、多大の勢力を捧げ來れるのみならず、道路塵埃處理の方法を攻究し、道路に關する各種の應用智識を増進し、又道路使用者に對し其の參考となるべき事項を申出でしめ、責任を有する官廳として其の要求事項を聽取することに努めしめて居るのであつて、之が爲め必要なる専門家及必要なる援助は、英國道路改良會の本部又は支部に於て、之を行ふことを辭しないのである。

今日迄英國道路改良會が完成した事業の主要なるものを掲ぐれば左の通りである。

第一 道路事業に對する國庫補助制度の確立

英國政府が道路に對し一定額の國費を支出するに至りしは、英國道路改良會の活動した直接の結果であつて、英國道路の顯著なる進歩發達は約二十五年前に於ける此の成功に端緒を有するものと見なければならぬ。千九百年代より英國道路改良會は熱心に道路事業に對し國庫補助の必要なること及其の補助の財源に關しても精密なる計畫あることを主張したのである。依つて英國議會に於ても直ちに之に關し必要なる委員會を設置したのであつたが、此の委員會も荏苒事を決するに至らなかつたのである。依つて英國道路改良會は、千九百七年より八年に及びて、政府は宜しく年々道路事業に對し百萬磅の支出を爲すべしとの決定的の主張を爲したのである。而して此の主張は遂に政府をして千九百九年に至り、道路に使用する動力車に課税を爲すこととして其の財源を調達することに成功し、其の結果進むで政府内に道路局を設け、英國道路改良基金の制度を設置したのであ

る。其の第一年目には其の金額は約六十萬磅に達し更に千九百十五年に此の金額は二百萬磅に達したのであつたが、時恰かも歐洲大戰の勃發に際し政府は財政計畫の關係上之を戰爭の目的に充當したので再び此の基金を道路事業に投ぜないことゝなつたのであるが、千九百十九年よりは相當道路事業の爲に國庫補助を爲すことゝなつたのである。現在に於ては英國内に於ける動力車増加の結果其の年收は少くとも一千萬磅に達して居るであらうと思はれる。英國交通省に於ては此の金額の使用に關し種々の計畫を樹て、道路會議に質問を致して居るやうである。

第二 道路築造改良工法の採用

道路の築造及維持修繕の標準に關しては現代交通の要求に適合すべき最新式のものを採用せむことを求むるが爲め、英國道路改良會は多大の努力を捧げたのであつて、其の結果は著しき効果を擧げたのである。道路築造の爲め工費の經濟的利用率は一般に向上して來たのである。英國道路改良會が行つた埃無し道路の宣傳は、各方面に著しき影響を及ぼしたのである。埃無し道路の宣傳には路面の築造に際しタール材料を使用することに關し其の實驗を公開して一般の觀覽に供し技術上の説明を爲したるのみならず進むで講演會等をも開催したのである。其の結果として今日英國に於ては強固なる道路の基礎の築造はコンクリート、ビチューメン、アスファルト、其の他の鋪裝材料の使用は道路事業には必須缺くべからざるものたることを確認するに至り、今や完全に眞の目的を達成するに近づいたのである。

第三 道路改良に關する教育的宣傳の普及

英國道路改良會は其の主催に依つて道路協議會を開催し、道路に關する討議及打合を爲し、或は道路展覽會の開催に際しては補助金を交付し又は各種の學會に於て道路に關し朗讀演説を爲す等一般の注意を惹くが爲めあらゆる機會を利用して道路問題をして最も重要な問題の一たらしむることに努力を捧げ來つて略々其の目的を達したのである。

第四 道路交通系統の改善

過去に於ける道路及街路の計畫は、先見の明を缺けるが爲め、主要幹線道路にして現代の交通情勢に照らし、幅員の狹少を來たせるものが少くない、されば交通取締規則の制定は特に多大の注意を必要とするのである。高速車輛の運轉者は左側よりを通行することに慣れ又多くの馬匹所有者組合は申合せを以て之に従ふべく使用者を教育したのである。高速車輛の交通に適する有効幅員の廣潤なる道路は、一般道路交通の混雜を減少することが少くない。然るに市街道路の街角は屢々此の原則の實行に障害を興ふることがあるので、英國道路改良會に於ては街角剪除の問題に關し、聲を大にして其の必要を叫びて居るが爲め道路技術者は機會ある毎に之が實現を期し漸次改良の實を擧げつゝあるのである。

第五 平滑路面に對する轉滑防止運動

現今築造しつゝあるが如き平滑にして且雨水に堪ゆる路面は、一般機械力に依り運轉する車輛に

は理想的であるけれども、馬匹に對する場合に於ては必ずしも左様でない。依つて英國道路改良會に於ては之を公衆に懸賞し又は専門家に諮りて平滑路面に堪ゆる改良馬靴の考案に盡力したのである。而して未だ理想的には其の目的を達し得ないのであるが、既に種々の工夫を試み一定の考案を得て之を公衆に推擧するに至つたのである。併し更に一層理想的のものを考案するには尙之を以て足れりと云へないので今尙ほ其の研究を繼續して居るのである。

第六 道路標識其の他指導標の改良

英國道路改良會は哩程標指導標等の改良を計畫したのである。本來此の事業は自動車協會に於て之を行ふべきものであるから、其の方面にも注意を與へて居るのであるが、是等の標識が一層明視し得らるゝの必要ありと認め、其の實驗を行つたのである。而して廣き黒と白との板は一層此の明視の度を増加すべきことを發見したのである。多數の行政廳は是等標柱の新設又は塗代之の場合に於ては國內を通し此の方法を採用し漸次之が統一を見つゝあるのである。

第七 地方道路の改良促進

危険なる街角の剪除垣根の撤去溝の填充、危険なる屈曲の剪除、ゆるみたる石垣の再填破壊せる電車線の修覆、弱少なる橋梁の補強工事等の如き、地方道路の些少なる改良に對しても、地方行政廳土地所有者其の他利害關係人との協議は、日々是等事業の改良進歩を助けつゝあるのである。

第八 通信交換の實行

英國道路改良會は其の費用の許す限り道路の築造維持修繕及行政事務に關し中央と地方との通信交換所として其の連絡的活動を爲しつゝあるのである。

四

以上は既に英國道路改良會が實施し來つた事業の概要であるが歐洲戰爭の勃發が其の活動に少なからぬ障礙を與へたことは争はれない事實である。戰爭の終了を見るや英國道路改良會は更に其の陣容を新にし積極的に其の活動に邁進するに至つたのであつて其の主要なる項目を掲げば次の如くである。

第一 地方開發道路の計畫

新に道路を開設し又は將來の交通を考慮して臨時、無用の修繕を中止し之に代えて現在の主要道路の徹底的改造計畫を遂行せむことを發言し且之を發展せしめたるは英國道路改良會の直接緊要の事業である。首都及其の他の都市に存する新道路の開設及道路幅員擴張の計畫を奨獎すると共に屈曲せる道路は成るべく住宅地域を避けて直接交通に適合せしむるやう之が改造を奨勵しなければならぬ。英國に於て道路事務を取扱へる多數の地方行政廳は常に道路の國家的計畫の遂行を目的とする改良事業に對しては多少の障礙を爲して居るのである。現に今日に於ては、十乃至三十餘の地方行政廳の管轄區域内を通過する道路の新設又は改築工事を包含せる地方開發的性質を

有する道路改良事業を遂行するの必要がある時代となつたのであるが、此の如き仕事は英國道路改良會等の如き中間團體にして初めて上手なる主張を爲し且之が實行を勸奨し得べきである。地方行政廳は其の管轄區域外に對しては、原則として何等直接の利害關係を有して居ないのであるから、今日に於ては自己の管轄區域を利すると同時に他の管轄區域をも利する計畫には内心警戒はして居つても、之を發言することを躊躇しつゝあるやうである。都市計畫は常に獨り現代の交通に對してのみならず將來交通の必要に對しても十分の計畫を立てなければならぬことは論を俟たぬ所であるから、英國道路改良會としては特に此の點に重きを置きつゝあるのである。

第二 英國道路改良會支部の擴張

英國道路改良會が十分の活動をなさむとせば各府縣に其の支部を設け且其の實力を強めなければならぬ。此の如くにして始めて地方道路の利用者は、自己の身邊に存する道路の改良に利害關係を感じずるのみならず、彼等の熟知せる其の遠近の區域に存する道路の改良に就ても、利害關係を感じずるに至るべきである。道路面の有効なる工事及其の維持に對する運動並に塵埃の防止に對する運動は、將來も之を繼續して行かなければならぬ。之が爲めには本部と有機的に連絡を維持せる地方支部の擴張は、急務中の急務と言はなければならぬ。

第三 英國議會に對する英國道路改良會の活動

戦後新に設けられたる交通省の義務に屬する道路及道路交通の監督に關する事務の實施は、亦英

國道路改良會の事業と責任とを倍加するに至つたのである。固より道路は收入を生ぜざる公共施設であつて、交通省に於て管理しつゝある鐵道運河船渠等の如き收入を生ずるものと全く其の性質を異にするものである。依つて道路及道路交通の事業が他の收入を生ずる事業を助成する爲めに、何等の障礙を被ることなく且つ發展を制限せらるゝことなからしむべきは當然のことであるけれども、此の點は特に英國議會に對し英國道路改良會が力を致さなければならぬ所である。

第四 道路改良基金制度の復活

道路上は使用する車輛より徴收する收入は之を道路改良の爲め必要な經費に充當すべきは當然のことである。今日迄運動の結果に依れば、戦後財政計畫樹直しの犠牲となつた道路改良基金制度の復活は、中々容易の仕事ではないのであるから、道路使用者は其の目的を達成する迄は、決して其の運動を緩和してはならぬ。大藏省から支出する一般的の國庫補助は之とは全く別問題である。現在に於ける道路の徹底的改良を行はむが爲めには、巨額の費用が必要である。而して其の費用は必要な基金を構成せる確立收入より之を獲得支辯しなければならぬ。是即ち道路改良基金制度の復活を要望する所以である。

第五 道路に關する各種提議の調査

中央政府、地方行政廳、其の他の各種團體よりの道路に關する提議は、慎重に之を調査研究しなければならぬ。公共道路の使用者の利害に關する總ての提議は、注意して之を研究し、其の價値の如何に

依つて或は之に賛同し又は之に反對しなければならぬ。殊に英國道路改良會は地方に於ける軌道の系統的組織が道路の發達を助長するものなりとの主張に對しては之に反對しなければならぬ。又路錢の徵收を再許可せむとするの運動に對しても之に反對しなければならぬ。道路費の負擔を如何に公平に分配すべきやについては十分の研究を必要とするのである。併し公共道路に於ける交通の自由に制限を加ふるが如き古代の路錢徵收道路の制度に復歸することは之を許可すべきものではないと信ずる。

第六 道路技術者の養成と其の地位の向上

道路技術者の特別なる養成に對し力を致すと共に、之に十分の報酬を與えて練達堪能の士をして長く其の職に在らしむることに努めなければならぬ。此の問題に對しては英國道路改良會は渾身の力を致しつゝあるのである。

五

英國道路改良會の經費は、割當會費及個人寄附によつて之を支辨しつゝあるのである。即ち娛樂用又は事業用の自動車所有者は一年一磅一志以上馬匹自動自轉車の所有者其の他の道路使用者は一年五志以上とし其の支拂の日より一ケ年間會員たるの資格を附與することゝなつて居る。前述の如く一般に英國道路改良會の經費は其の會員より繰出することゝなつて居るけれども、其の事業

を大擴張するの必要に迫られつゝある昨今に於ては、個人の寄附も亦之を必要とするに至つて居るのである。英國道路改良會が道路の改良に關し努力し來れる過去を知るものは喜むで應分の個人寄附を致しつゝあるのである。

六

英國道路改良會の活動の現況は以上述べるが如くであるが、此の會の道路改良事業に對する援護的活動は、何時もながら極めて顯著なるものがあるのである。道路改良に關し英國議會に重要問題を生ぜざる際は、或は演說會を催ほし宣言を發し其の目的を達成せざれば止まざるの慨があるのであつて、英國道路改良の今日あるは全く英國道路改良會の活動に負ふ所が多である。茲に草を攔くに方りて、英國道路改良會の發表せる良道路の必要と題する宣言を附加して、大方の参考に供したいと思ふ。

良道路の必要

完全なる道路は進歩せる文明の表徴である。其の國の良道路に依つて、其の國の文化の程度を知れ。道路は國民の國內交通に必要なのみならず、農産物、食糧品、石炭、其の他一般生活上に必要な總ての物質を經濟的に且容易に運搬するに必要な缺くべからざるものである。道路は勞働者をして工場を離れて生活せしめ、工場の存する住民の過剩なる都市を離れ新鮮なる空氣中に起居せしむる

ことを得るのである。道路は鐵道の榮養線たるの役を勤め日時に其の混雜を緩和するの任務を完了する。良道路は建築事業を盛ならしめ、地方の開發に資する所が大である。良道路は工業の發達に關しては第一の要素であつて、絶對自由の交通機關である。されば英國に於ては王の道路King's Highwayと云ふ名稱を有するのである。道路は國家的の交通機關であつて、最早其の交通系統は専ら一地方の必要のみに局限せらるべきものではない。されば道路の規格の統一は極めて緊要の事項であつて、其の築造及維持繕修が一國內に於て區々に統一を缺くが如きは全く過去の事象であつて、現代の切實なる要求に副ふものではないのである。材料及製品の等別を爲すことは必要の事項である。何故に吾々は道路に使用する材料の研究に吾々の注意を向けないのであるか。抑も道路の築造及維持は道路の重要任務を果すが爲めに、上手の人々に託さなければならぬ。道路は其の専門の知識と訓練とに於て此の如き重大なる責任を託するに足る人に依つて築造せられ又は維持せられなければならぬ。此の如き能力と技術とを有する人を得むが爲めには、適當なる報酬を支拂はなければならぬ。現時道路の管理を託する官吏に對し、地方行政廳の支拂へる卑薄なる俸給の如きは最早時代の要求に副ふものとは云へないのである。一般に最も不經濟の結果を生ずるの虞ある低廉なる材料の使用は、決して獎勵すべき事柄ではない。然れども此の如き低廉なる材料と雖ども、之を巧妙なる道路技術者の手によつて處理せらるるときは、最良の材料を不熟練の道路技術者の手に依て處理せらるるよりは、一層良好の結果を齎らすであらう。最良の材料と雖ども、不熟練の道路技術員によつて處

理せしむるときは、其の結果は常に無益たるべし。良道路は常に頭腦を用ひ不斷の注意を怠らず、費用の巧妙なる使用によつてのみ其の終局の目的を達し得べきである。道路築造技術に關する専門教育を授くることは、最も刻下の急務であつて、道路築造技術の特別實地練習は、道路の管理及道路に公共の費用を投下する際に於て先づ何よりも眞先に著手せらるべき問題である。英國の通商の繁榮、住宅建設の進行、及公衆衛生の進歩等は、何れも主として良道路に基かざるはないのである。而して是等の諸點が行政廳及一般公衆によつて實現せられ、且つ我が道路が一般より必要なる注意と考慮とを拂はるゝに至らむことを期するは、英國道路改良會の抱懷する一定不變の大目的である。云々。